

## 野球大会

5月10日から17日の5日間、町営富川球場において第23回教育長杯野球大会が開催されました。球場開きに合わせ開催。野球を通して地域の連帯性と球場の利用促進を目的としています。

今年は、9チームでのトーナメント戦がナイターで行われました。まだまだ肌寒い気温にも負けず、熱い戦いが繰り広げられ、選手は力いっぱいプレー、攻守にわたり好プレーを披露しました。決勝戦の勝建ホームとWARNINGの対戦は、初回の3点を守りきり、3対1で勝建ホームが勝利。見事優勝杯を手にし、5日間の全日程を無事に終了しました。

### ◎大会結果

- ・優勝 勝建ホーム
- ・準優勝 WARNING
- ・3位 北海道日高乳業
- ・4位 坂東牧場

# 平成22年度

# 教育長杯

## 開催!

### 富川球場OPEN!



優勝チーム：勝建ホーム

## パークゴルフ大会



楽しみながら

最後まで

真剣勝負!

6月3日、門別中央パークゴルフ場において第9回教育長杯パークゴルフ大会が開催されました。パークゴルフを通して健康と体力づくり地域の連帯性を養うことを目的として毎年開催しています。

今年は50名が参加。2ラウンドの合計スコアで競い合い、男子の部で3位が3名でプレーオフになるほどの接戦となりました。大会終盤に小雨が降り出しましたが、選手は最後まで集中力のあるプレーを見せ最後まで楽しんでいました。

### ◎大会結果

#### ・男子の部

- 優勝 菊池 忠雄
- 準優勝 立石 春夫
- 3位 宇山 信一
- 4位 道鎮 忠晴
- 5位 山田 与次郎

#### ・女子の部

- 優勝 本間 恵子
- 準優勝 富永 時子
- 3位 伊藤 つや子

## ゲートボール大会



6月10日、門別中央スポーツホールにおいて第23回教育長杯ゲートボール大会が開催されました。

この大会は、ゲートボールを通じて健康と体力づくりを推進するとともに地域の連帯性を養う場として毎年行われており、今年の大会には16チーム約110名が参加し、4ブロックに分かれて日頃の腕前を競いました。

各ブロックごとのリーグ戦が行われ、緻密な戦術や高度なテクニックを発揮し、熱い戦いが繰り広げられました。

- ◎大会結果
- 優勝 日高町教育委員会
  - 準優勝 トニカ融和会
  - 第3位 清流会



# 日高山脈館だより

## HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER



今号より紙面掲載となりました。  
よろしくお願いたします。

第2号 2010.6.

## ゴールデンウィーク、イベントを開催しました。

### ゴールデンウィークは宝石が！

5月1日～5日、8～9日に「宝石すくい」を開催しました。規模は小さいですが、いろんな種類の本物の宝石がすくえるとあって、期間中は大いに賑わっていました。子どもだけでなく、大人も夢中になっていました。

また、5月8～10日には、「日高山脈館クイズラリー」を開催しました。日高山脈館を見学すると答えがわかるクイズでしたが、学芸員の問題の設定が少々いじわるだったのか、「じっくり見学しないと答えがわからない」という感想もいただきました（実はそれが狙いでした）。

両方のイベントで、門別地区からも多くの参加がありました。これらのイベントは、特別企画として、夏休み期間中などにも計画しています。詳細が決まりましたら、広報日高などでお知らせしますので、お楽しみに。とくに、クイズラリーは、また新たに問題を作り直しますので、今回参加された方もお楽しみいただけます。次回も珍問奇問の類もあるかもしれませんが…。よろしくお願いたします。



日高山脈ネイチャーセミナー 2010第2回「日高の地質を歩こう」7月4日開催！  
第3回「沙流川川遊び」7月19日開催！くわしくは山脈館まで！

## 特集 『ジオパーク』 ①

### ジオパーク (Geopark) を知っていますか？

最近、新聞などで“ジオパーク”のニュースをよく目にするようになりました。北海道ではアポイ岳や洞爺湖有珠山などがジオパークとして認定されていますが、ジオパークとはどういうものなのでしょうか？

ジオパークの「ジオ(geo)」は「地球」を意味します。「パーク(park)」は「公園」ですので、ジオパークは「地球の公園」ということになります。「地球」と考えたとき、そこにはいくつもの自然現象（海、山、川、動植物、岩石地質、地層、火山など）や文化（遺跡や史跡など）があります。

ジオパークでは、それらのかげがえのないものを守ることはもちろん、共通の財産として知ってもらうことが重要なことであり、地球のある地域のなかの特徴的な自然現象や文化を観察できる場所（ジオサイト）を保存し、かつ観察路やガイドなどを設け、観光や研究などさまざまな目的を持った人々が気軽にジオサイトを訪れることができるような地域のことを、ジオパークとして認めているのです。

ジオパークのスケールに決まりはありませんので、どのジオサイトを1つのジオパークとしてまとめるかは自由です。ただし、そのためには、考え方=コンセプトが必要で、どういう考え方のもとで、ジオパークをまとめるかが重要となってくるのです。

### ジオパーク



※ジオパーク運営の中心組織ではありません。

(次号に続きます)